

松本医院を受診、12歳のお子さんが
学んだ事。

「アトピー闘病記」 匿名希望

12歳

2016年4月26日

私は母の病気のついでにいつも松本先生に診ていただいています。三年前くらいに顔も含め全身に湿疹が出ました。近くの病院でステロイドをもらい服用と塗り薬をしました。でもいつまでたってもはっきりとはよくなり、両親がステロイドを飲み続ける恐ろしさを感じ、母が他の病気で松本先生にかかるついでに診察していただきました。

血液検査の結果、普通の人の何百倍？アレルギーがあるそうです。でも大丈夫だよと言われて安心しました。はじめの頃はぶわ〜っと全身に広がりましたが、今は手の平の所、口の端、それから鼻水とうまく体と付き合えるくらいになりました。

血液検査の結果も改善されてきているようです。私には先生の話してくれる話は少し難しいけど、世の中がおかしいということ、そして先生が闘っていることはよくわかります。わたしもこの体とつきあっていくのだから、体の力を信じて闘っていきます。漢方も毎日母と欠かさず飲んでるし赤い薬も塗っています。体のいろいろな反応もそんなものだと言われ先生を信じて、もちろん自分の力を信じてほっとしています。

わたしの同級生はすぐにステロイドだらけです。その行動に、私は???だらけです。私はまだ完治してはいないけれど昔より上手に命に向き合っている気がします。松本先生に感謝です。母が先生を信頼して病と闘っているように私も闘います。私も完治したらまた記事書きますね。

つづく